

会議報告書

令和3年 月 日

部 会	記念事業部会	部会長	石嶋政博
-----	--------	-----	------

(1) 概要

議 題	「(仮称) 峰高エリア 100」整備の高校生 WS 会議 概要報告
日 時	令和3年6月4日 午後5時30分～午後7時30分
場 所	ルーツ (京丹後市未来チャレンジ交流センター)
出席者	石嶋・田崎・稲本・能勢・大垣 高校生10名 (1年生:男子6・女子4) 峰高先生

(2) 会議内容

- ・学校内で能勢さんから生徒の自由参加を募ったところ、1年生の担任先生から生徒への働きかけなどがあり1年生を中心に生徒の自由参加の申し出でオープンチャット登録を実施
- ・ROOTS スタッフと記念事業部員登録など25名が参加している
- ・WS 会議の名称を「ヒミツ基地大作戦」として生徒の下校時に合わせて開催
- ・第1回目でもありオリエンテーション (自己紹介・会議時間割・大垣君導入説明などがあった)

(3) 意見交換内容

※大垣氏からの「エリア 100」を考える導入説明

- ・家庭経営室を①「何に使う」「どんなことがしたい」等を絵にする ②運営をどうする
- ・家庭経営室はどんな場所か: 学校内にある・隣に自習室などを確認してうえで、その場所でどんな気持ちになりたいか、学校の中だから既存の物は触れない制限があること
- ・生徒の参加募集時に記念事業の「エリア 100」について一応理解してもらっていることから、参加生徒の創造したことが形になる面白さを味わってもらえる取組とする

※参加生徒 10 名が 3 グループに分かれてグループ会議を実施 (参考: 写真他)

- ①「エリア 100」でしたいこと (各自ポストイットに書き込む) 作業
- ②「エリア 100」でどんな気持ちになりたいか・欲しいもの (こと) (各自書込み)
- ③グループ内で発表 (グループ内で書込みを交換し同じ内容をまとめる)
- ④各グループからの内容披露

※①・②について各グループの内容披露の概要

- ・防音室 (ピアノが弾きたい・カラオケがしたい・音楽を聞きたい・曲をシェアしたい)
- ・絵が描きたい (作品の展示)。人に勉強を教えてもらおう。交流の場。クッションが欲しい (畳・ソファ・カーペット、冷蔵庫) ネット環境の整備。ご飯が食べられる場所。皆が集えて遊べる場所。いろんな本が読める。学年を超えた交流。映像が見れる。動物で癒されたい。

※次回の WS 会議の手法について

- ・披露された内容や自分自身の思ったことを具体化する作業を行う旨報告

※参加者の感想

- ・大垣氏より、実現のための手法を考えることが大事とアドバイス
- ・担任の先生より、教員にとって・学校にとって最適な場所を期待
- ・高校生より、みんなの意見が聞けた。卒業するけど在校生が過ごせる場所。にぎやかに話せて色々な意見が話せた。自分のしたいことが言えた。叶えられる実感。校舎外での機会として良い体験ができた。後輩たちが過ごしやすい場所
- ・事業部会より、みんなの思いを記念事業として可能な限り実現できるようにしたい

次回の日程調整は後日オープンチャットで行う (後日に 6/22 に開催決定)

(4) 備考 各自の書込み内容と会議の様子



